

平成23年度 新たな横浜市指定文化財

横浜市では横浜市文化財保護審議会（会長 五味文彦）の答申を受け、横浜市指定文化財として「絹本着色仏涅槃図（けんぽんちやくしよくぶつねはんず）」1件を指定文化財とすることに決定しました。なお今回の指定により、横浜市指定文化財は147件となります。

* 新指定文化財 *

けんぽんちやくしよくぶつねはんず
絹本着色仏涅槃図（絵画） 1幅



宝生寺所蔵（神奈川県立歴史博物館保管）

所有者：宗教法人 宝生寺 ほうしょうじ
所在地：神奈川県立歴史博物館（寄託）
時代：南北朝時代
法量：縦162.4cm 横104.0cm
概要：釈迦の入滅を描いた作品。線描に重きを置き、速い描線や水墨描法に通じるような抑揚ある筆遣いは、関東地域の特性をもつ描法である。
涅槃図は涅槃会（ねはんえ）の法要などに使われた。関東地域では、鎌倉・南北朝期に遡るものが極めて少なく、神奈川県下では、鎌倉円覚寺のものや、横浜称名寺のものなど、数点が知られているのみである。
本作品は、南北朝期のものであること、描法に関東の地域的な特性を有していることなどから、貴重な作品であるといえる。

☆11月1日（火）の告示をもって正式に指定されます。☆

※写真はデジタルデータの提供が可能です。次のお問い合わせ先まで御連絡ください。

☆横浜市指定文化財は横浜市文化財保護審議会で、「国・県指定文化財以外の文化財のうち横浜の歴史、文化または自然を理解する上で重要なもの」と判断されたものです。

お問い合わせ先

教育委員会事務局 生涯学習文化財課長 中田 一志 呂 Tel 045-671-3236